**マッチレース**

レース公示ガイド

*このガイドは、レース公示（NoR）用に推奨される文言を提供し『セーリング競技規則』（RRS）付則Jに準拠している。レース公示が従うべき原則は以下の通りである。*

1. *NoRには、競技者が大会に参加するかどうかを決定するために必要な情報が含まれていなければならない。*
2. *NoR には、競技者が大会の準備のために事前に必要とするあらゆる情報が含まれていなければならない。*
3. *NoR は、明らかに望ましい場合を除き、競技規則を変更するべきではない。 変更する場合は、規則 85.1 に従って、変更される規則を明確に示し、変更内容を記述しなければならない。*
4. *NoR は、いかなる競技規則も繰り返したり、言い換えるべきではない。*
5. *NoRは、可能な限り、競技規則の用語やフレーズを使用すること。*
6. *付属書（Addenda）は、他国からのエントリーが予想される場合に、適用される開催国規程を英語表記で記載するなど、追加項目として使用することができる。*
7. *推奨する宿泊施設、社交行事の情報などは、NoRに含めるべきではないが、NoRと一緒に配布してもよい。*

*レース公示内の規則参照は、RRS、NoR、SIを使用して規則の出典を示す。「RRS n」は『セーリング競技規則』*の*中の規則である。「NoR n」はレース公示の中の規則、「SI n」は帆走指示書の中の規則である。*

*J1.1では、いくつかのパラグラフがすべてのNoRに含まれることを求めている。それらにはアスタリスク(\*)が付いている。次に、規則J1.2とJ1.3を見直して、これらのパラグラフのうち適切なものを決定する。選択肢やオプションが*［角括弧］で示されている*場合には、好ましい選択肢を選択する。提案された文言に適用される指示が、斜体で示されている。 斜体の指示に従い、＜角かっこ＞が表示されているスペースに必要な　情報を記入する。*

*適切なパラグラフをすべて含めた後、すべてのパラグラフに順番に番号をつける。ある規則が他の規則を参照している場合、規則番号が正しいことを確認する。*

|  |  |
| --- | --- |
| *表題**J1.1(1)\** | *<大会名称>*主催：*<主催団体>**<日付>**<場所>, <国名>.***レース公示***大会の正式名称、装備検査・大会計測・プラクティス・レースから決勝・閉会式までを含む日付、主催団体の名称、都市名と国名を記入すること。*  |
|  | 本レース公示および本大会の帆走指示書には、次の略語が適用される。PC：プロテスト委員会またはインターナショナル・ジュリーNoR：レース公示（Notice of Race）OA：主催団体（Organising Authority）RRS：セーリング競技規則（Racing Rules of Sailing）SI：帆走指示書（Sailing Instruction）RC：レース委員会（Race Committee）TD：テクニカル・デレゲート（Technical Delegate）[NP]： NoR1.3に記載のとおり、艇による抗議はできない。 |
| **1** | **規則** |
| 1.1*J1.1(2)\** | 本大会には、RRS 付則 Cを含む、*『セーリング競技規則』*に定義された規則が適用される。 |
| 1.2*J1.1(3)\** | 艇の取り扱いおよび装備リストに関する規則が適用され、その詳細は帆走指示書に記載される。それらはプラクティス帆走およびスポンサー・レースにも適用される。クラス規則は適用されない。 |
| 1.3 | レース公示または帆走指示書の規則中の [NP] という表記は、艇は他艇による当該規則の違反に対して抗議できないことを意味する。これは RRS 60.1(a)を変更している。*適用される各規則の始めに* '[NP]' を*置く。* |
| 1.4*J1.2(2)**J1.3(1)* | *NoR の多くのパラグラフは、例えば RRS やクラス規則など、他の文書の規則を変更　する。それらはそれぞれ NoR の適切なパラグラフに入れるのが最も良い。ただし、　明確な場所がない場合には、ここに記載する。**RRS 85.1 は、変更される規則を明確に示すことを要求している。従って、NoRのパラグラフは次のように始めることができる：*RRS *<番号>* は以下の通り変更される: *. . . 　または：*これは RRS *<番号>* を変更している：*で終わることもできる。このガイダンスの中には、これらの具体例がある。規則変更が許可されていることを確認するために、RRS86と87も参照すること。『セーリング競技規則』の規則の変更の場合は、以下の通り記載する：**オプション1：*RRS*＜番号＞*は以下のとおり変更される：*＜書き換えた規則＞*。 *オプション 2: <記述>* これはRRS *<番号>*を変更している。 |
| 1.5*J1.3(2)* | *各国連盟規程の変更が必要な場合のみ必要とされる。デフォルトでは、各国連盟の規程は適用されるが、RRS88.2に基づき変更できないと規定していないない限り、削除または変更することができる。各国規程を変更するには、以下のいずれかを使用すること：*［以下の*<各国連盟>*規程は適用されない: *<リスト*>.］ |
| *J1.2(6)* | ［適用される*<各国連盟>*規程は［以下に全文を］［NoR付属書*<...>*に]　記載する：][*<各国連盟>*規程は適用されない ]。 |
| *J1.2(6)**J1.2(7)**J2.2(2)* | ［適用される規程は［以下に］［NoR付属書*<...>*に]　英語で記載する：*適切な場合に使用。他の国からのエントリーが予想される場合には、関連する規程を英語で記載すること。適切な場合、付属書として含める。* |
| *J1.3(2)* | ［*<規則>* に対する*<各国連盟>* 規程は、以下のように変更される：*<変更の説明*>］*適切に、かつRRS 88.2に対する各国連盟の規程に従ってのみ、使用すること。* |
| 1.6 | 言語間に矛盾がある場合は、英語のテキストが優先される。 *英語以外の言語で発行された現地政府の規制が適用される場合の影響を考慮する。* |
| 1.7 | 本大会は、World Sailing グレード*＜グレード（WC/1/2/3/4/5）＞*［を申請している］［である］。このグレーディングは World Sailing による審査に付され、明確な理由がある場合、再グレーディングされることがある。 |
| 1.8 | *該当する場合は本項を追加する*インターナショナル・ジュリーが、 RRS 91.B と RRS 付則 N に従って任命される。上告の権利は RRS 70.5 に従って否認される。 |
| **2** | **帆走指示書** |
| *J1.3(3)* | SIは、*＜日付＞*の*＜時間＞*以降に*＜場所＞*にて入手可能となる。 |
| **3** | **コミュニケーション** |
| 3.1***J2.1(7)*** | 競技者への通告は、＜*URL＞* にあるオンライン公式掲示板に掲示される。 *オンライン公式掲示板がある場合のみ使用する。*競技者への通告は、*<場所>* に設置された公式掲示板に掲示される。*実際の掲示板が ある場合に使用する。* |
| 3.2 | 陸上で発せられる信号は、*<説明と場所>* に掲揚される。 |
| **4** | **参加資格とエントリー** |
| 4.1*J1.1(4)\** | *<数>*のスキッパーが招待される。 *<招待の基準＞*招待を希望するスキッパーは、OAに希望する旨を*＜招待希望の登録方法＞*により　登録することができる。  |
| 4.2*J1.1(4)\** | OAから招待され、招待状に記載されている通りに招待を受諾したスキッパーのみが、本大会に参加する資格を有する。*招待状には、以下を含めること。招待受諾の方法（eメール等）。招待受諾の期日返金不可の参加保証金の詳細（通貨、および2ヶ月以内の大会からの辞退に関するNoR4.6の文言を含む）。*  |
| 4.3*J1.1(4)\** | すべての競技者は、World Sailing 規定19.4 の資格要件を満たしていなければならない。 |
| 4.4 | すべての競技者は、www.sailing.org/sailor\_id\_request.php からオンライン登録することにより、World Sailing セーラー ID を取得していなければならない。スキッパーは、登録時に World Sailing セーラー IDをOAに知らせること。*これは現在の暫定的なウェブページである。確認が必要であり、更新が必要な場合もある。**WS グレードの大会に必要である。OAは、リザルトをWS セーラーIDを添付して World Sailingに送ることが求められる。* |
| 4.5*J1.1(5)\** | スキッパーは、登録を完了し、参加料を支払い、［*＜通貨を含む金額＞*のダメージ・デポジットを手配し、］*ダメージ・デポジットの必要が無ければ言及を削除* すべてのクルーがクルー計量を完了するようにしなければならず、これらすべてを*<日付と時刻>の*間に完了させなければならない。ただしOAによって延長された場合を除く。本大会へのエントリーとみなされるためには、艇はすべての登録要件を満たし、すべての料金を支払わなければならない。 |
| 4.6 | スキッパーが招待を受諾しその後大会の 2 ヶ月以内になってから辞退した場合、または、OAの書面による承認なしに大会を途中で止めた場合、World Sailing はその大会のランキング・ポイントに 0点を適用することができる（World Sailing 規定 27.2.2（d））。 |
| **5** | **ダメージ ／ダメージ・デポジット** |
| 5.1 | 提供される各艇は、OAにより、1件あたり最低補償*<通貨を含む金額>*の第三者賠償責任保険に加入している。 |
| 5 | 各スキッパーは、自分の艇の損傷や損失に対して責任がある。ただしアンパイアまたはPCによって責任が別に割り振られた場合を除く。ダメージ・デポジットは、各インシデントに対する各スキッパーの責任限度額である。デポジットから控除があった場合、スキッパーは、大会を続けるために、デポジットを元の価値に戻すことが要求される。 |
| 5.3 | OAは、大会終了後10日以内に、残ったダメージ・デポジットを返還する。 |
| **6** | **クルー（スキッパーを含む）** |
| 6.1*J1.1(4)* | クルー（スキッパーを含み、OAによって乗艇させられた者を除く）の人数は、*＜人数を挿入＞* とする。登録されたすべてのクルーは、すべてのレースを帆走しなければならない。 |
| 6.2*J1.1(4)* | マッチの予告信号後、登録スキッパーは、緊急の場合を除き、舵を離れてならない。 |
| 6.3*J1.1(4)* | 登録されたスキッパーが大会を続けることができない場合、*＜（TD/RC/IJ/PC/OA）＞*はオリジナルのクルー・メンバーに交代を許可することができる。 |
| 6.4*J1.1(4)* | 登録されたクルーが大会を続けられない場合、*<(TD/RC/IJ/PC/OA)>*は交代、一時的な交代、またはその他の調整を許可することができる。 |
| 6.5 | スキッパーを含むクルーの合計体重は、少なくともショーツとシャツを着用した状態で、登録時またはRCが要求する時に計測され、<数値>kgを超えてはならない。*女子マッチレース大会の場合、重量制限は次のいずれかとする。**(1)　クルーの合計体重の上限をYとする（Y＝68kg×艇の標準クルー数（X））。OA は、その　合計体重の範囲内で、 X、X-1 または X+1 人のクルーでレースをすることを許可することができる。**(2)　平均クルー体重の限度を 最大68kg とする。**NoR 6.1のクルー人数を用いて、クルー重量を計算する。* |
| 6.6 | クルー重量は、レガッタ期間中に検査されることがある。レース前にクルー重量を検査された場合、再計量時の合計体重限度を10kg 増やす。この増加した重量限度を超過しているクルーはペナルティーを課されないが、再びレースする前に、増加した重量限度まで減量しなければならない。 |
| 6.7 | OAは、ゲスト、カメラマン、アンパイア・オブザーバーのいずれかとして、各ボートに人を配置することができる。 |
| **7** | **イベント・フォーマット** |
| 7.1 | OAは、本大会のレース用に*<数><ボート/クラス*>タイプの艇を用意する。艇にはそれぞれ次のセールが用意される：*<セール（メインセール、ジェノア、ジブ、スピネーカー）*> |
| 7.2 | 艇はレース委員会の決定により割り当てられる。RCの意図は、毎日またはラウンドごとにくじ引きで艇を割り当てることである。また、RC は、ノックアウト・ステージにおいて、艇の交換を要求することができる。　 |
| 7.3 | 使用するセルはRCが割り当てる。スポンサーへの義務を果たすため、競技者はシリーズ中にセールの交換を求められることがある。 |
| 7.4 | 艇を均等にするためにすべての合理的な措置が取られているかぎり、艇の差異は救済の根拠とはならない。これはRRS62を変更している。 |
| 7.5 | 各日に帆走するマッチの数はRCにより決定される。RCは、前のフライトに続いて可能な限り速やかに次のフライトをスタートさせる意図を持って行う。 |
| 7.6 | *適合するコース説明を選択する。または簡単なコース説明を記述する。*［コースはスターボード回りの風上／風下コースとし、ダウンウィンドでフィニッシュする。］［コースは風上／風下とし、コースを横切る潮流がある場合に選択的なオフセット・レグを用い、結果としてポートまたはスターボード回りのいずれかになる。そしてダウンウィンドでフィニッシュする。］ |
| 7.7 | 意図するレース・エリアは*＜コースエリア＞*であり、以下の*＜チャートのスクリーン・ショットを追加＞*に示す*。* |
| 7.8 | (a)　　スキッパーは［くじ引き］［前回の大会の結果］［大会30日前のWorld Sailingランキング・リスト］に基づいて［ラウンドロビンに］シードされ［、*<数>*グループに分けられ］る。(b) ファースト・ステージの後は、以下が適用される。(1)　 ファースト・ステージの順位に基づき、最高順位のスキッパーが最低順位とペアを組み、その他のスキッパーはそれに準じてペアを構成するものとする。ただし、ステージで異なる編成が指定された場合を除く。(2)　 RRSC4.1に従い、ファースト・ステージの最高位のスキッパーが最初のマッチのエンドを選択し、奇数マッチごとに艇を交換するものとする。(3)　 シリーズの奇数マッチの後、艇を交換する。ただし両スキッパーが交換しないと合意した場合を除く。(4)　最初のスキッパーがそのステージに必要なポイントを獲得した時点で、シリーズにおけるさらなるマッチは帆走しない。 |
| 7.9 | 大会はは以下のステージで構成される。(a) ファースト・ステージ ― ラウンドロビン(1)　各グループ／全スキッパーが1回のラウンドロビンを行う。(1)　 各グループ／全スキッパーがダブル／トリプル・ラウンドロビンを行う。(1)　各グループ／全スキッパーは、*＜日時＞まで*連続してラウンドロビンを行う。(2)　［各グループから］最高得点したスキッパー［8人］［4人］が次のステージへの出場権を得る。(b) セカンド・ステージ ― ノックアウト方式による準々決勝(1)　各シリーズで最初に*<数*>点以上の得点をあげたスキッパーが準決勝に進出するものとする。(c) サード・ステージ － 5位～8位決定戦(1)　準々決勝の敗者は、5位から8位を決定するために対戦する。(2)　各シリーズにおいて最初に1点以上の得点をあげたスキッパーが勝者となる。(3)　各シリーズの勝者2名は、5位と6位を決めるため対戦する。(4)　各シリーズの敗者2名は、7位と8位を決めるため対戦する。(d) フォース・ステージ ― ノックアウト方式による準決勝(1)　ステージ１で1位となったスキッパーは、RCからの要請があれば対戦相手を選ばなければならない。残りの2名のスキッパーが互いに対戦する。 (2) 　各シリーズで、最初に*＜数＞*点以上の得点をあげたスキッパーがファイナル・ステージに進み、敗れたスキッパーは3位－4位決定ステージに進む。(e) フィフス・ステージ ― ノックアウト方式による3－4位決定戦(1)　準決勝で敗れた者は、3位と4位を決定するためにレースを行う。(2) 　先に*＜数＞*点以上の得点をあげたスキッパーが3位となり、負けたスキッパーは4位となる。(f) シックス・ステージ ― ノックアウト方式による決勝戦(1) 　先に*＜数＞*点以上の得点をあげたスキッパーが1位となり、負けたスキッパーは2位となる。  |
| 7.10 | RCは、現在の状況または予定されている残りの時間ではマッチの残りを行おうと試みることが現実的でないと判断した場合、フォーマットを変更、またはいずれかのステージもしくは大会を打ち切ることができる。早期のステージを、後のステージを行うために打ち切ることがある。 |
| **8** | **予定プログラム** |
| 8.1 | *行事を削除／追加すること***スケジュール**(a) レース・オフィスは*＜日時＞*から開設される。(b) 受付は*<日時>*から*<日時>*までである。(c) クルーの計量は *<日時>*から*<日時>*までである。(d) プラクティスは *<日時>*から*<日時>*までである。(e) 最初のブリーフィングは*<日時>*である。(f) アンパイアとの最初のミーティングは*<日時（最初のブリーフィング終了後）＞*に行う。(g) 開会式は*<日時>*である。(h) レース日*：<日>*から*<日>*までである。(i) 各日の最初のレースの時刻は*<時刻>*である。(j)　レースを行う最終日の注意信号の最終時刻は*<時刻>*である。(k) 毎日の記者会見は、各日の最終レース終了後およそ*<分>*に行う。(l)　表彰式は*＜日時＞*である。 |
| 8.2 | *行事を削除／追加すること*OAにより許された場合を除き、以下の行事への出席は義務である。1. 最初のブリーフィング：スキッパー
2. 毎日のブリーフィング：スキッパー
3. 毎日の記者会見：当日帆走したスキッパー
4. レガッタ・ディナー：スキッパー
5. 表彰式：ファイナルに進出したスキッパーとクルー
 |
| **9** | **広告** |
| 9.1*J1.2(5)* | [NP] 艇は、主催団体が選択し支給する広告を表示しなければならない。*World Sailing広告規程を参照すること。広告に関連するその他の該当する情報を含めること。* |
| **10** | **[NP] 行動規範** |
| 10.1 | 競技者および支援者は、公式行事への出席、大会スポンサーへの協力など、オフィシャルらの合理的な要請に従わなくてはならず、大会の名誉を傷つけるような行動をしてはならない。 |
| 10.2 | 競技者および支援者は、OAにより支給されたいかなる［機器］［または］［広告］も、注意深く、シーマンシップをもって、その使用に関する指示に従い、その機能を妨げないように［取り扱わ］［装着し］なければならない。 |
| **11** | **[NP] 支援者** |
| 11.1 | ［支援者の船は、支援しているチームの識別を目立つように表示しなければならない。］ ［OAは、コーチがレースを見守り、マッチとマッチの間にチームと連絡を取ることができる船を提供する。個別の支援船は認めない。]［支援者用船舶の使用は認めない。］ |
| 11.2 | 支援者は、艇がレースしている間、レース・エリアから概ね100m離れていなければならない。またはオフィシャルからの合理的な要請に従わなければならない。 |
| 11.3 | OAは支援者用船舶のバースを提供する／しない。 |
| **12** | **[NP] メディア・映像・音響** |
| 12.1 | OAにより要求された場合：1. 艇はOAにより支給された映像要員と機材（またはダミー）をレース中搭載しなければならない。
2. 競技者はレース中、主催者により支給されたマイクロフォンを装着し、OAまたはRCに指示された場合、インタビューに応じなければならない。
3. 登録されたスキッパーは、レースしている間コメンテーターが彼らと通信できるような、OAが支給する通信装置を装着しなければならない。
 |
| 12.2 | 競技者は、OAが用意したメディア機器の正常な動作を妨げてはならない。 |
| **13** | **データ保護** |
| *J1.2(10)* | *< 要求事項*＞*イベント開催地で適用されるデータ保護法制を遵守するために必要な、データ要求事項を記載すること。* |
| **14** | **リスク・ステートメント**  |
|  | RRS 3は次のように述べている。「レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある」。本大会に参加することによってそれぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、装備の故障、操船の誤り、他艇の未熟な操船術、不安定な足場でバランスを失うこと、疲労による傷害のリスクの増大、などがある。**セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による、一生消えない重篤な傷害や死亡のリスクである。** *各開催地の法制によっては、このリスク・ステートメントとは異なる版または修正版が必要となる場合がある。* |
| **15** | **賞** |
| *J1.3(10)* | 以下の通り賞を与える：*<説明*>　*永久トロフィーが授与される場合は、その名称をすべて記載すること。*  |
| **16** | **問い合わせ** |
|  | お問い合わせは、*<description>* にご連絡ください。 *必要な連絡先を挿入すること。*  |